

## 令和6年第7回定例教育委員会会議録

1 開催日	令和6年7月11日(木)	
2 開催場所	市役所本庁舎301会議室	
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 伊 藤 和 子 委 員 加 藤 由 美 委 員 野 中 亮 秀 委 員 古 田 重 紀	
4 欠席した委員	なし	
5 説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 伊 藤 京 子 健 康 生 き が い 支 え 合 い 推 進 部 長 江 口 幸 全 こども未来部長 川 尻 卓 哉 教 育 部 次 長 矢 本 博 士 健康生きがい支え合い推進部次長 小 川 真 治 こども未来部次長 野 田 弘 教 育 総 務 課 長 兼 学 校 教 育 ICT 推 進 室 長 丸 藤 卓 也 学 校 給 食 課 長 勝 山 貴 之 学 校 給 食 課 主 幹 平 手 明 仁 学 校 教 育 課 長 吉 田 隆 学 校 教 育 課 管 理 指 導 主 事 兼 主 幹 采 女 隆 一 学 校 教 育 課 指 導 主 事 兼 主 幹 瀬 尾 宗 利 学 校 教 育 課 指 導 主 事 兼 主 幹 兼 教 育 総 務 課 主 幹 長 谷 川 真 文 化 財 課 長 兼 小 牧 山 課 長 武 市 礼 子 図 書 館 長 岩 本 淳 文 化 ・ ス ポー ツ 課 長 藤 田 伸 也 味 岡 市 民 セ ン ター 所 長 加 藤 吉 宏 東 部 市 民 セ ン ター 所 長 松 浦 正 記 北 里 市 民 セ ン ター 所 長 大 野 将 嗣 こども政策課長 小 川 喜 世 子 幼 児 教 育 ・ 保 育 課 長 臼 井 勇 気 幼 児 教 育 ・ 保 育 課 主 幹 舟 橋 賢 治 幼 児 教 育 ・ 保 育 課 指 導 保 育 士 鈴 木 貴 子	
6 本委員会書記	教 育 総 務 課 庶 務 係 主 査 山 田 晶 尚 教 育 総 務 課 庶 務 係 主 任 河 村 俊 之	
7 議題	議案第32号 教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表に関することについて 議案第33号 令和7年度使用小中学校教科用図書の採択について 議案第34号 附属機関の委員の任命について	
8 報告及び連絡事項	報告第1号 小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について 連絡事項 8・9月行事予定	

＜開会 午後2時00分＞

公開会議

### ○教育長（中川宣芳）

ただいまより令和6年第7回定例教育委員会を開催いたします。

本委員会に1人の傍聴の申出がありましたので、ご報告をさせていただきます。

それでは、6月20日開催の令和6年第2回臨時教育委員会の会議録及び6月25日開催の令和6年第6回定例教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおり、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

続きまして、私から教育長報告をさせていただきます。

市内におきましては、先週末の7月6日土曜日、7日日曜日と今週末の7月13日土曜日、14日日曜日の2週にわたりまして、中小体連の小牧支所大会が開催されているところであります。

先週の土日につきましては、熱中症警戒アラートの発表が出されたことによりまして、熱中症対策ガイドラインに基づき、やむなく競技を中止、延期する措置を取った種目も出る状況でありました。そのため一部種目で日程の変更を余儀なくされておりますが、何とか無事に終了することを願うばかりでございます。

特に中3の生徒にとっては、中学校入学以降、仲間とともに多くの思い出をつくり続けてきたことと思っておりますので、3年間の部活動の集大成として、安全で思い出に残る大会になるよう、大会を運営する教員も細心の注意を払い、参加する生徒と向き合っていきたいと考えているところであります。

そして、前回も少し触れましたが、来週19日金曜日に1学期終業式に臨み、それ以降40日に及ぶ夏休みの期間中、チャイムのない毎日の中で、これまでの自分自身の生活、家族との関わり、友達との関わりなどじっくりと振り返り、2学期からの新たなチャレンジの気持ちを持てるよう過ごしてくれることを強く願うばかりでございます。いずれにしましても、全ての子どもたちが事件や事故に巻き込まれることなく、笑顔で日常を過ごしてくれればと思う次第であります。

報告は以上です。

次に、部長報告をお願いいたします。

伊藤教育部長。

### ○教育部長（伊藤京子）

私から1件の報告をさせていただきます。

令和5年度の教育費の決算状況についてであります。

令和5年度の教育費全体の決算額は82億4,098万円余となっております、一般会計決

算全体額593億408万円余の約13.9%を占めております。令和4年度の決算額と比較しますと15億9,795万円余、約16.2%減少していますが、これは小牧南小学校改築事業で8億8,975万円余の皆減、次世代教育環境整備基金積立金で2億8,679万円余の減、図書館施設整備事業で1億7,781万円余の減となったことなどが主な要因であります。令和5年度決算については、9月定例市議会で審議いただく予定であります。

報告は以上であります。よろしくお願いいたします。

### ○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

それでは、議題に入ります。

初めに、議案第32号「教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表に関することについて」、事務局の説明を求めます。

矢本教育部次長。

### ○教育部次長（矢本博士）

それでは、ただいま議題となりました議案第32号につきまして、ご説明を申し上げます。

1ページをお願いいたします。

議案第32号「教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表に関することについて」であります。

この案の提出理由であります。令和5年度における教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表について定めるため必要があるからであります。

その内容は、1として点検及び評価に関すること、2として公表に関することについてであります。

この点検と評価につきましては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条第1項で、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならない」とされております。また、第2項では、「点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図る」とされております。そのため、学識経験者等から成る評価委員会におきまして、令和5年度教育委員会基本方針の中で定められております重点施策に対し点検評価を行い、別冊1のとおり報告書の案としてまとめたところであります。

この報告書の案でございますが、本日ご議決をいただきましたら、小牧市議会第3回定例会に報告いたします。また、あわせて小牧市情報公開コーナーとホームページでも公表いたします。

それでは、別冊1の報告書につきまして、ご説明をさせていただきます。

第1に、点検及び評価の対象及び実施日であります。

実施日につきましては、現在空欄となっておりますが、本日ご議決をいただきましたら、本日の日にちを記入させていただきます。

第2の点検及び評価の方法につきましては、記載のとおりであります。

第3の点検及び評価の結果につきましては、次ページ以降の点検評価シートのとおりであります。

次に、点検評価シートの概要をご説明させていただきますので、別冊1の1ページをお願いいたします。

まず、点検評価シート全般にわたることといたしまして、令和5年3月13日開催の令和5年第3回定例教育委員会でご議決をいただきました「令和5年度教育委員会基本方針」では、教育振興基本計画で8つの基本目標ごとに示した施策の中から、「「学び合う学び」を支える教員研修の実施」をはじめとする35の「具体的な取組」を重点施策として位置づけ、取り組んでまいりました。この35の「具体的な取組」のそれぞれについて、担当部署による点検を行い、それに対して評価委員会でご意見・評価をいただき、点検評価シートにまとめております。

点検評価シートの構成ですが、1ページの上段から「具体的な取組」と「内容」、それに対しまして、担当部署による自己点検・自己評価として、次の「達成状況」の欄にその成果、実績評価を記載し、2ページになりますが、さらに「課題」と「今後の取組の方向性」を洗い出しております。

そして、次の「評価委員の意見等」の欄には、学識経験者等による外部評価として、小牧市教育振興基本計画推進会議及び評価委員会でご委員の皆様からいただきましたご意見・評価を記載しております。

点検評価シートの個々の具体的な内容につきましては、時間に限りがございますので、大変恐縮ではございますが説明を省略させていただきますが、35の「具体的な取組」につきましては、いずれも評価委員より様々なご意見をいただいておりますので、ご確認をお願いいたします。

以上、大変簡単ではございますが、議案第32号の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

#### **○教育長（中川宣芳）**

ただいま説明のありました議案第32号について、ご質問等がありましたら、お受けいたします。

古田委員。

#### **○委員（古田重紀）**

非常に多岐に渡る内容ですが、施策ごとにしっかり取り組んでいただいている、評価委員の意見についても、詳細にそれぞれいただいておりますが、教育委員会事務局として、

この評価委員の意見を、今後どのように生かしていくのか、教えてください。

**○教育長（中川宣芳）**

丸藤教育総務課長兼学校教育ICT推進室長。

**○教育総務課長兼学校教育ICT推進室長（丸藤卓也）**

教育委員会事務局として、点検評価シートの評価委員の意見をどのように生かしていくかというご質問でございますが、早急に改善・対応すべき内容につきましては、評価委員の意見を踏まえて、今年度中に改善・対応するよう努めております。また、検討が必要な内容につきましては、次年度以降の施策に繋げていけるよう、検討を進めていきます。

以上でございます。

**○委員（古田重紀）**

ありがとうございました。

非常に様々な角度からご意見をいただいているので、今年度中に全て対応することはなかなか難しいと思います。ただ、皆さんの中で、第三者からの意見というのをまずは事務局として受け止め、真摯に対応していくということが必要だと思いますので、ぜひ、評価委員の意見を生かして、今後の業務に取り組んでいただければと思います。

以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございますか。

伊藤委員。

**○委員（伊藤和子）**

32ページの「放課後子ども総合プラン」についてですが、私は、小牧市放課後子ども総合プラン運営委員会の副委員長をさせていただいています。その委員会では、授業後に家に帰る子どもたちは、素の自分でいられる時間や自由な時間、それからリラックスする時間があり、それらの時間が子どもたちにとってはすごく大事なことでないかということをお委員の皆さんがおっしゃっていて、私も、本当に一番大事なことでと思っています。

一方で、放課後子ども教室や児童クラブに参加する子どもたちは、授業後に、活動場所に移動して、そこで親御さんが迎えに来るまでの時間を過ごしており、活動開始時点では、学校の友達や先生との人間関係や授業などの学校生活で既に疲れていると思います。

様々な家庭のご事情があって、このような活動場所があることは非常にありがたいことですが、何度か見学をさせていただいたときに、支援してくださっている従事者の方が、先生ではないのに、学校の一部のような形で子どもたちと接していて、冒頭でお話したような時間が、子どもたちに与えられていないように感じました。

そのように感じてから何年も経過していますが、改善があまり見られていないため、行政側から従事者の方たちへ助言が必要であると思っています。

また、従事者の方と話していると、子どもたちのことをよく考えてみえることは伝わってくるのですが、どうしても事故や怪我をさせてはいけないという皆さんの想いが強くなると、活動場所全体がピリピリした雰囲気になってしまうため、そのような環境の中に置かれたお子さんたちがどう思っているかを、間に立って考えていただく必要があると思っています。

この点検評価シートを拝見していて、お子さんたちのために皆さんが頑張っているということは本当によく分かっておりますが、今言った意見も取り入れていただき、今後に生かしていただければと思います。よろしくをお願いします。

**○教育長（中川宣芳）**

小川こども政策課長。

**○こども政策課長（小川喜世子）**

先月、伊藤委員に副委員長としてご出席いただいた小牧市放課後子ども総合プラン運営委員会の会議の中でも、今のようなご意見をいただきました。

来週、放課後子ども教室を運営する従事者と児童クラブの従事者が集まる情報交換会を開催しますので、その中で、今いただきましたご意見を伝えていきたいと思っております。以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

伊藤委員、よろしいですか。

**○委員（伊藤和子）**

ありがとうございます。よろしくをお願いします。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございますか。

野中委員。

**○委員（野中亮秀）**

23ページの「学校施設の改修」の評価委員の意見等の一番下に記載されております、体育館へのエアコン設置についてですが、現状では、改修しなければいけない施設や設備など多くあり、なかなか体育館にエアコンの設置ができない状況にあることは理解しております。

ただ、酷暑期の体育の授業や災害時の避難場所としての活用ということを考えると、やはり体育館へのエアコン設置は必要と感じているところです。

そこで、現時点での体育館へのエアコン設置の検討状況について教えてください。

**○教育長（中川宣芳）**

丸藤教育総務課長。

**○教育総務課長兼学校教育ICT推進室長（丸藤卓也）**

体育館へのエアコン設置につきましては、委員がおっしゃられたとおり、子どもの熱中

症対策の観点や災害時の避難所の観点からも、非常に必要な設備だと十分に理解をしているところがございます。現在、整備の手法等に関して研究・検討している段階でございますけれども、今後、市の予算の状況等を勘案しながら、整備に向けて検討を進めてまいりたいと考えております。

以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（野中亮秀）**

ありがとうございます。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございますか。よろしいでしょうか。

加藤委員。

**○委員（加藤由美）**

30ページの「教育・保育の質の向上」の達成状況の最後に第2回幼年期教育研修会「市単位での架け橋プログラムの取り組みについて」とありますが、小牧市の「架け橋プログラム」については、今どのような状況になっているのかと、それがどのように現場で生かされているのかを教えてください。

**○教育長（中川宣芳）**

臼井幼児教育・保育課長。

**○幼児教育・保育課長（臼井勇氣）**

「架け橋プログラム」の取組の現状についてお尋ねをいただきました。

昨年度につきましては、幼稚園、保育園、小学校で保育・教育に関わっている保育士や教諭が、幼稚園、保育園であれば小学校でどのような教育がされているのか、小学校であれば幼稚園、保育園ではどのような保育・教育がされているのかということ、情報交換し、それぞれの保育・教育に関わるもの同士が交流し、顔が見える関係を作っていくことが大事ではないかということで話が進んでおりました。

今年度につきましては、昨年度の内容を踏まえて、顔が見える関係作りの仕組み構築に向けて検討を進めているところです。

以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（加藤由美）**

徐々に、それに基づいて架け橋ができつつある状況になっていると受け止めてよろしいですか。

**○教育長（中川宣芳）**

臼井幼児教育・保育課長。

**○幼児教育・保育課長（臼井勇氣）**

先日の幼年期教育連携推進会議では、それぞれの立場でご参加いただいた委員をグループ分けし、ディスカッションを行い、それぞれの立場では気づけなかったお互いの気づきも得られましたし、国の動向の情報も提供いただきましたので、少しずつではありますが、着実に進んでいると考えております。

以上です。

**○委員（加藤由美）**

ありがとうございます。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

ほかにございますか。

伊藤委員。

**○委員（伊藤和子）**

52ページの「地域部活動の検討」の達成状況のところに、令和5年度モデル校における成果として、「拠点校部活動」の取組について記載してありますが、成果としてはこの1点だけでしょうか。

**○教育長（中川宣芳）**

采女学校教育課管理指導主事兼主幹。

**○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）**

令和5年度の部活動の地域移行に関する状況について、記載している内容以外の成果はあるかというお尋ねでございます。昨年度のモデル校においては、地域部活動の指導者を広く公募する活動はいたしました。しかし、成果として記載するまでには至っていないという状況です。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

伊藤委員。

**○委員（伊藤和子）**

今後、「拠点校部活動」について、どのように進めていく予定ですか。

**○教育長（中川宣芳）**

采女学校教育課管理指導主事兼主幹。

**○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）**

令和6年度は、令和5年度の取組を受けて、モデル校を小牧中学校、小牧西中学校、桃陵中学校、篠岡中学校、光ヶ丘中学校の5校に増やしております。

今後は、この5校をエリア分けして、例えば、小牧中学校と小牧西中学校を一つのエリ

ア、それから、桃陵中学校、篠岡中学校、光ヶ丘中学校を一つのエリアとし、それぞれエリアの中で活動できないかということを検討し、いわゆる「拠点校部活動」に取り組んでいきたいと考えております。また、エリアごとに地域部活動の指導者を広く募集していきたいと考えております。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（伊藤和子）**

分かりました。ありがとうございます。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございますか。よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第32号「教育委員会に係る事務の管理及び執行の状況の点検及び評価並びにその公表に関することについて」は、原案どおり可決することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第32号については原案どおり可決することといたします。

続きまして、議案第33号「令和7年度使用小中学校教科用図書の採択について」、事務局の説明を求めます。

本議案については、関係者のみ議案資料を配付させていただいております。

それでは、事務局の説明を求めます。

矢本教育部次長。

**○教育部次長（矢本博士）**

それでは、ただいま議題となりました議案第33号につきまして、提案理由とその内容について、ご説明を申し上げます。

2ページをお願いいたします。

議案第33号「令和7年度使用小中学校教科用図書の採択について」であります。

この案の提出理由であります。令和7年度使用小中学校教科用図書の採択をするため必要があるからであります。

内容につきましては、別冊2により説明をさせていただきます。

はじめに、教科用図書の採択に係る全体概要を説明させていただきます。

別冊2の1ページ、「愛知県令和7年度使用義務教育諸学校教科用図書採択基準」をご覧ください。

これは、愛知県教育委員会が示す教科用図書の採択基準であります。まず「基本的な方針」といたしましては、1に示されたとおり、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措

置に関する法律」の規定に基づいて実施することとなっております。

また、4・5・6に示されたように、採択地区協議会を設けて慎重かつ公正に、綿密な調査研究に基づき、種目ごとに1種選択することとなっております。

次に、中段の「採択に当たって準拠すべき事項」といたしましては、1として、小学校につきましては、市町村教育委員会は、種目ごとに令和6年度使用教科書と同一のものを採択すること、2として、中学校につきましては、市町村教育委員会は、教科書見本本について十分調査研究し、採択地区内の中学校の編成する教育課程に最も適する教科書を採択こととなっております。

3以下につきましては、特別支援学校、県立、私立学校に関することでありますので、省略をさせていただきます。

3ページをお願いいたします。

続きまして、小牧市が属する尾張東部教科用図書採択地区協議会の採択事務に関する経過報告について説明をさせていただきます。

まず、3月19日に市町教育長が協議会委員・研究員を推薦することとなりました。以後、4月24日、7月5日に協議会が開催されました。研究員打合せ会につきましては、第1回を5月8日、第2回を5月21日に開催し、第3回以降は部会ごとに開催いたしました。この間、中学校各教科の調査研究が行われ、7月5日に研究結果が尾張東部教科用図書採択地区協議会に報告され、採択案がまとめられました。

4ページ以降がその採択案であります。

5ページが小学校の採択案、7ページが中学校の採択案となります。

先ほど説明させていただきましたように、小学校につきましては、令和6年度に引き続き同じものを採択することになっておりますので、本日は、中学校の各教科の案につきましてご審議の上、採択していただきますようお願いいたします。

以上で議案第33号の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

#### **○教育長（中川宣芳）**

ただいま説明のありました議案第33号について、ご質問等ありましたら、お受けいたします。いかがでしょうか。

野中委員。

#### **○委員（野中亮秀）**

令和7年度用の教科用図書の採択に当たりまして、今回の尾張東部教科用図書採択地区協議会の構成員はどのようになっておりますでしょうか。教えてください。

#### **○教育長（中川宣芳）**

瀬尾学校教育課指導主事兼主幹。

#### **○学校教育課指導主事兼主幹（瀬尾宗利）**

尾張東部教科用図書採択地区協議会の構成員につきましては、愛知地区の各市町から教

育委員会代表、校長代表、教諭代表の3名ずつとなっております。そこに2名のPTA代表が加わり、総勢35名で構成されております。研究員につきましては、中学校各教科において、校長1名が研究部長、教員4名が研究員の計5名で組織をされております。

教科書採択における公正確保の徹底という観点から、発行者と利害関係のない人材を愛知地区の各11市町から選出しております。

以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（野中亮秀）**

はい。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございますか。

加藤委員。

**○委員（加藤由美）**

今回の教科書採択に当たって、どのような観点で調査研究が行われたのか教えていただきたいと思います。

**○教育長（中川宣芳）**

瀬尾学校教育課指導主事兼主幹。

**○学校教育課指導主事兼主幹（瀬尾宗利）**

「愛知県令和7年度使用義務教育諸学校教科用図書採択基準」の「基本的な方針」の7に、選定及び採択に当たっては、県教育委員会の作成する採択基準、教科書選定資料その他の指導、助言または援助に関する事項を尊重することとあります。

愛知県教育委員会作成の選定資料には、教科書選定における観点、着眼点が示されております。

例えば、学習指導要領の趣旨を踏まえた内容であるか、愛知の教育の基本理念に即しているか、生徒の発達段階を考慮し分量や内容が適切に選択されているか、生徒が深く考えることができ、多面的・多角的な見方や考え方ができるようになっているか、印刷の鮮やかさ、文字の大きさや色彩はよいか、丈夫であるかなどです。以上のような共通の観点をもって各教科の研究員は調査研究に当たっております。

以上です。

**○委員（加藤由美）**

ありがとうございます。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

ほかにございますか。

古田委員。

**○委員（古田重紀）**

7月5日に第2回尾張東部教科用図書採択地区協議会が行われたということですが、協議の内容について教えてください。

**○教育長（中川宣芳）**

瀬尾学校教育課指導主事兼主幹。

**○学校教育課指導主事兼主幹（瀬尾宗利）**

愛知県教育委員会作成の選定資料に示された教科書選定の観点、着眼点に沿って研究員が行いました調査研究の結果について、各教科の研究部長により報告がありました。ここでは、各教科書の特色や工夫等が報告され、また、主体的・対話的で深い学びの実現、愛知の教育の基本理念との関連、デジタルコンテンツの活用等について、採択地区協議会の委員による質疑や意見交換を通じて採択案が取りまとめられました。

以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（古田重紀）**

ありがとうございました。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございますか。

伊藤委員。

**○委員（伊藤和子）**

学習指導要領では主体的・対話的で深い学びが重視されていますけれど、その点について中学校の各教科書で工夫をされていることはどのような点でしょうか。

**○教育長（中川宣芳）**

瀬尾学校教育課指導主事兼主幹。

**○学校教育課指導主事兼主幹（瀬尾宗利）**

各教科書において、学習課題の設定やその解決に向けた学習過程に様々な工夫が見られます。

例えば、数学科においては、単元の導入場面での身の回りの問題を取り上げ、主体的に取り組めるような構成になっております。

学習過程においては、多様な考えに触れたり、筋道を立てて説明したりする場が設定されており、対話を通して深い学びへつながるように編集をされております。

また、外国語科においては、対話的な活動を充実させ、実際のコミュニケーションにおいて活用する技能を身につけることができるように編集されております。

他にも、持続可能な社会について考える話題や実生活に即した多様な話題が多く設定さ

れ、社会に目を向ける工夫がなされております。

以上です。

**○教育長（中川宣芳）**

よろしいですか。

**○委員（伊藤和子）**

はい。ありがとうございました。

**○教育長（中川宣芳）**

ほかにございますでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第33号「令和7年度使用小中学校教科用図書の採択について」は、原案どおり採択することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第33号については原案どおり採択することといたします。

次に、議案第34号「附属機関の委員の任命について」、事務局の説明を求めます。

小川健康生きがい支え合い推進部次長。

**○健康生きがい支え合い推進部次長（小川真治）**

ただいま議題となりました議案第34号につきまして、提案理由とその内容について、ご説明申し上げます。

資料の3ページをお願いいたします。

議案第34号「附属機関の委員の任命について」であります。

この案の提出理由であります。附属機関の委員の任命をするため必要があるからであり、その附属機関の委員は小牧市スポーツ推進審議会委員であります。

内容につきましては、名簿で説明をさせていただきますので、4ページをお願いいたします。

任期は、令和6年8月1日から令和8年7月31日までの2年間です。

委員は、知識経験を有する者、市内に在住し、在勤し、または在学する者でスポーツの推進に関心のある者から任命することとなっており、公益財団法人小牧市スポーツ協会副会長 長尾英俊氏をはじめ10名の方をお願いしようとするものであります。なお、太字で記載の委員につきましては、今回新たに任命する委員であります。

以上で説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

**○教育長（中川宣芳）**

ただいま説明のありました議案第34号について、ご質問等ございましたら、お受けいたします。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第34号「附属機関の委員の任命について」は、原案どおり可決することに、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がないようですので、議案第34号については原案どおり可決することといたします。

続いて、報告・連絡事項に入ります。

教育総務課をお願いします。

丸藤教育総務課長兼学校教育ICT推進室長。

### ○教育総務課長兼学校教育ICT推進室長(丸藤卓也)

それでは、報告第1号「小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について」でございます。

5ページをお願いいたします。

小牧市市民活動団体の夢チャレンジっ子より、「学生さんのための働くの相談室」について、後援名義使用の申請があったものです。

その内容は、社会人経験の浅い学生がアルバイトや就職活動で遭遇する疑問等を専門家に相談することで前向きに働けるよう支援することを目的にした相談会であり、催事の内容を総合的に勘案した結果、後援名義使用を許可したものでございます。

続きまして、連絡事項、8月・9月行事予定でございます。

7ページをお願いします。

最初に、8月の予定です。

2日から5日にかけて、小牧市・八雲町児童学習交流事業として、児童24名を八雲町へ派遣をいたします。

8ページをお願いいたします。

19日月曜日は、午後2時から定例の教育委員会を601会議室で開催いたします。

続いて、9月の予定です。

9ページをお願いします。

2日月曜日は、小中学校・第一幼稚園の始業式でございます。

また、2日、10日、11日、12日は本会議が開催されます。

10ページをお願いします。

18日水曜日は福祉厚生委員会、福祉厚生分科会、19日木曜日は文教建設委員会、文教建設分科会が開催されます。

24日火曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301会議室で開催をいたします。

25日水曜日は、本会議が開催されます。

8月・9月の行事予定は以上でございます。

以上で報告・連絡事項とさせていただきます。

**○教育長（中川宣芳）**

報告・連絡事項は以上であります。何かご意見、ご質問はありますでしょうか。よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、全体を通してほかにご発言はありませんか。よろしいでしょうか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようですので、これにて令和6年第7回定例教育委員会を閉会いたします。

<閉会 午後2時41分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員